

【論・旭川】 掲示板

旭川や地域に関する話題や情報なら基本的にどんなことでも書込みOKです。
もちろんサイトに関するご意見・ご感想・誤りご指摘等大歓迎です。
私momongaも自分なりに気になった話題があればブログ代わりに書込みます。



誹謗中傷やマナーに反する投稿については管理者権限において警告あるいは削除いたします。
また宣伝広告の無断リンク等の行為はアクセス制限の上無条件に削除いたします。

なお当掲示板は画像添付やタグの使用が可能ですがあまり極端な使用はお控えください。
特に文字サイズの乱用は掲示板全体を見づらくしてしまいます。
画像については容量1MB以内を同時に3枚まで投稿可能ですが実際には横サイズ400ピクセル相当に縮小表示されます。
投稿画像は画像をクリックすると最大800×600のサイズで見ることができます。
1MBを超える画像は投稿時エラーになりますので適切なサイズに縮小の上ご投稿ください。

[Reload](#)

【重要】teacup_byGMOのサービス終了について

<思いやりのあるコミュニティ宣言>
teacup 掲示板は、皆様の権利を守りながら、思いやり、温かみのあるコミュニティづくりを応援します。
いつもご協力いただきありがとうございます。

投稿者

メール

題名

投稿

確認

内容



入力補助



画像・ファイル

 youtubeの<IFRAME>タグが利用可能です。

[\(詳細\)](#)

URL

[[ケータイで使う](#)] [[BBSティッカー](#)] [[書込み通知](#)] [[検索](#)]

キーワード: [旭川](#) [情報](#) [歴史](#) [[その他](#)]

検索

《前のページ

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

次のページ》

全1586件の内、新着の記事から50件ずつ表示します。

(無題) 投稿者:kagura 投稿日:2009年 2月 9日(月)05時07分53秒

[返信・引用](#)

大変興味深くコンテンツ拝見させていただきました。
旭川は「なにもない街」ではないのですね^^
旭川で過ごすのもあと数ヶ月となりましたが、先人の開きし地で生活できる事を
感謝してすごしたいと思いました。

廃線になった岐線 投稿者:asahi 投稿日:2009年 1月28日(水)01時01分22秒

[返信・引用](#)

貴重な航空写真ありがとうございます。
幼い頃にこの付近に住んでいたこともあり、だいたい私が2、3歳頃にはまだ線路はあったような記憶があります。しかし、もうすでに踏切はなかったような気がします。
イオンが進出してこの辺りは賑わうようになりましたが、まさかこの場所に線路があった事実を知る人は少ないのかもしれないですね。
ホクレンの資料工場があったことさえも忘れられてしまっているのかもしれない。

Re: 廃線になった岐線 投稿者:momonga 投稿日:2009年 1月27日(火)20時23分51秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

あった、あった！
私の手元にある昭和30年代の地図にはまだ飼料工場すら載っていませんでしたが、1977年、昭和52年の近文駅付近の航空写真を見つけました。
画像中央の油槽所付近からウツペツ川を渡り嵐山通りを横切って飼料工場のカマボコ型の建物に横付けするように延びている引込み線が確かに写ってますね。

ホクレンのHPによれば飼料工場が旭川にできたのは昭和43年の事ですからおそらくこの時に専用の引込み線が敷かれたのでしょうね。
この写真が撮られた頃はちょうどウツペツ川の拡幅改修が盛んに行なわれており、国鉄民営化と鉄道貨物の衰退も手伝ってこの後間もなく廃線になったのではないのでしょうか。
私の記憶では昭和50年代後半には既になかったように思います。
つまりこの引込み線は敷かれてから10数年で廃線というかなり短命だったのではないのでしょうか。



Re: 廃線になった岐線 投稿者:momonga 投稿日:2009年 1月27日(火)12時45分52秒

[返信・引用](#)

asahiさんはじめまして。

現在イオンがある場所は昔ホクレンの飼料センター（工場？）でしたよね。
私もこの飼料センターがまだあった頃の事は覚えているのですが、
残念ながら線路が延びていた事はぜんぜん記憶にありません。
近文駅がすぐ近くですのでここから専用の引込み線が敷かれていたのでしょうか。

現在の新道や鷹栖ICができる前の近文駅から旭岡寄りにはどん詰まりの地域（失礼）でしたから、
それ以前は私もあまりこの付近へ行く機会がなかったので記憶にないだけかもしれません。
ちょっとこの頃の地図がないか調べてみますね。

ただ、ホクレン専用の引込み線だと思いますので特に〇〇線という呼称はないと思います。

廃線になった岐線 投稿者: [asahi](#) 投稿日: 2009年 1月25日(日)17時11分1秒[返信・引用](#)

はじめましてmomongaさん。
生まれも育ちも旭川のasahiと申します。
北の散歩道は、私が高校生だった頃、自転車でよく通って通学していたので思い出があります。あの場所に線路があったことは幼いころにかすかに記憶しています。
またそれとは別に、イオン旭川西ショッピングセンターができる前のホクレンがあった頃に、あの場所にも岐線があったことを覚えていらっしゃるでしょうか？その岐線の正式な名所もいつ廃線になったなども詳しいことがわかりません。
momongaさんは何か知っていることはないでしょうか？

もう一枚 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2009年 1月22日(木)22時58分12秒[返信・引用](#)

近場でとにかくシャッターを切りました。

**来ました樹氷！** 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2009年 1月22日(木)22時52分39秒[返信・引用](#)

今朝は実に久々に放射冷却が起きて川霧がかかるという旭川らしい寒さ！

でもタイミングが悪いなあー
今朝はどうしても外せない仕事があって横目で芸術的な光景を睨みながらの出勤。
その後やっと隙をみてカメラを手にできた時はもう10時過ぎ。
地表を漂っていた霧も消えてしまい、太陽熱で少し緩んできた樹氷を辛うじてゲットしました。
休みの日にじっくり撮りたいですが、こればかりは・・・


**暖冬ですね** 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2009年 1月19日(月)21時10分19秒[返信・引用](#)

1月も早や20日になろうとしています。

大寒だということにこの暖かさはいったい何なんでしょう。
 12月も年末ぎりぎりのドカ雪がなければ積もってた雪がほとんど無くなってしま
 うほどの暖かさ。
 正月明けてからようやく旭川らしい寒さと積雪が戻ってきたかな、と思ったらまた
 この暖気・・・
 例年の札幌並みの気温じゃないでしょうか？

おかげで、今年こそは！
 と、目論んでいた樹氷やダイヤモンドダストの撮影は未だ実現できず（・・・と言
 い訳？）

しっぺ返しが怖いですネ。

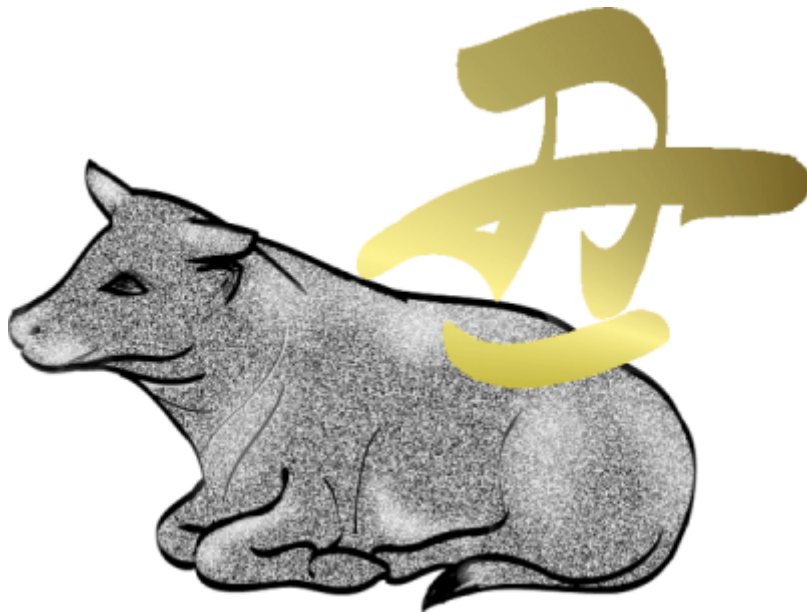
新年 投稿者: momonga  投稿日: 2009年 1月 3日(土)11時17分29秒

[返信・引用](#)

明けましておめでとうございます。
 年末のドカ雪がウソのような穏やかな正月となりましたが皆様いかがお過ごしで
 しょうか。
 本年も「論・旭川」と当掲示板を宜しくお願い申し上げます。

たぶんそうだろうとは思ってましたが、ほりさんはやはりtomoさんだったのです
 ね。
 さっそくのご感想いただきありがとうございます。
 tomoさんのご指摘がなければ私も誤解したままでいるところでした。こちらこそ感
 謝しております。
 よしさん、住吉町の斜めの区画は画像の準備ができしだいサブコンテンツに加えたい
 と考えています。

皆さま、今年も忌憚ないご意見を宜しくお願いいたします。



UPありがとうございます。 投稿者: ほり=tomo 投稿日: 2008年12月31日(水)20時50分44秒

[返信・引用](#)

momongaさん、こちらの一方的な気持ちをお察しいただき、修正ありがとうございます
 ます。
 特に、「革新系の市政により・・・。」というのが印象に残ります。
 また、現在の北鎮記念館の辛い事情もご理解いただけた内容と、お気遣いに感謝申
 上げます。（読ませていただいて涙がでました。）
 あれだけの内容を知っているのは、館長さんと古参の説明員さんくらいだと思います。
 内容が正確に伝わったようで本当に嬉しく思います。

現在、新たな調べものをしておりますが、北鎮記念館の経緯以上に難航しておりま
 す。

過去の汚点は記録として残さないようですが、何とか来年中には書き込みできますよう
がんばります。

momongaさん

このサイトに出会え大変有意義でした。
価値のあるサイトに、なかなか巡り会えなかったのですが、このサイトは別格です。
運営も大変だと思いますが、私のようなファンのため、頑張ってください。
来年もお邪魔させていただきたいと思います。

それでは、良いお年をお迎えください。

追伸、
うっかり「ほり」と「tomo」を両方使っていたようですね^^ ;
これからは、「tomo」で書き込みさせていただこうと思います。

このサイトをこよなく愛する ファンより。

ありがとうございました。 投稿者:よし 投稿日:2008年12月31日(水)07時48分35秒

[返信・引用](#)

momongaさん

今年は、ありがとうございました。 良いお年をまた、来年もよろしく。

良いお年を 投稿者:カールジョッピン 投稿日:2008年12月30日(火)11時00分6秒

[返信・引用](#)

年末の忙しい時に突然お邪魔して、
長々ととりとめの無い文章を書き連ねてすみませんでした。
来年も「論・旭川」と「旭川」の発展を楽しみにしています。
それではみなさん良いお年をお過ごし下さい。

馬屋に押し込められてきた記念館 投稿者:momonga 投稿日:2008年12月30日(火)09時41分16秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

tomoさんよりご指摘を受け2月からリンクを切って自分なりに再調査していた「馬屋・・・」ですが、
再開するにあたってどうしても最終確認しておかねばならなかった部分を先日北鎮記念館の館長さんに伺う事ができましたので昨晚UPしました。
これだけは年内に片付けておきたいと思っておりましたのでちょっとホッとしてます。
tomoさん、ご覧になっておられましたら是非またご意見寄せて頂ければ幸いです。

年内のサイト更新と掲示板への書き込みはこれが最後になるかと思えます。
IMAIさん、ロゴをデザインして頂いたり本当にお世話になりました。ありがとうございました。
カールジョッピンさん、年末でちょっとゴタゴタしてますので年明け落ち着いたところでまた色々とお話しましょう。

皆さん、良いお年を。

今年も後少し 投稿者:IMAI 投稿日:2008年12月29日(月)14時05分46秒

[返信・引用](#)

大掃除の最中一休みと自分に良い聞かせながら
PCにかじり付いています。

少し早いですが 良い御年を・・・

おはようございます 投稿者:カールジョッピン 投稿日:2008年12月28日(日)09時49分46秒

[返信・引用](#)

旭川の事を詳しく見ているだなんてとんでもございません。
ネットで仕入れた浅い情報を断片的にしか見ず、身勝手に中途半端な考えを抱いているだけです。

しかし、そこは生まれ故郷の旭川。旭川の発展するサマは常々気にはしています。

さて旭川駅を高架にする理由、了解です。確かに宮下通りからだとかかなりの急勾配になりそうですね。

ただ悔やまれるのは折角高架にするのなら、昭和通はともかく、永隆橋通ではなく、緑橋通と神楽地区を結べば、より都心部と神楽地区との一体感があつた様な気がします。

買物公園を除けば、旭川の都心軸は昭和通と緑橋通だと思うからです。

まあ今さら何を言っても‘たれば’なんですけどね。

それにしても‘北彩都病院’でしたっけ？何で駅頭の一等地に病院がいきなり出来たんでしょうね？

実家に帰省した際に見た事がありますが、イマイチ、ピンときませんでした。

北海道の主要都市で、駅頭に大きな病院ってあまり見ない光景だと思います。

その北彩都病院から先の高架沿いの再開発用地は、空き地のままではカッコ悪いですよね。

駅に近いと言う付加価値で、やはりビジネスホテルか、もしくは民間マンションや公営団地、その間に中規模のスーパーマーケットと言った所でしょうか？

しかし、近頃の不景気で不動産業界はかなりダメージを受けているので容易には埋まらないでしょうね。

あと、高架化するデメリットとして思う事は既存の駅前広場が約2倍になる事によって、逆に都心部と駅舎の距離が離れてしまう事です。

電気軌道も道北バスも殆どの市内線の運行系統が1条通りをスルーしているので、旭川市内からバスに乗って街に出て、旭川駅を利用する場合、単純に歩く距離は長くなりますよね。

今の駅舎の場所でも、その距離は長く感じていましたが、より一層長くなる事に小さい事でしょうが不便を感じます。

札幌駅も同様に高架化の際に駅舎が後退し、地下鉄駅との乗換えが長くなりましたが、その間に巨大な駅ビルが出来て距離感を埋めています。

オマケに地下鉄～JRの乗換えが全て地下空間での移動なので、距離が長くなっても不便だと言う声はあまり聞かれません。

旭川駅の場合、駅前広場が2倍になるだけで、逆にその広さが都心部との距離感を感じさせはしないか？利用者の便は悪くはならないか？広さばかりが目立つ空虚感はないだろうか？気になるところであります。

もう一つ。北彩都事業、とりわけ行政機関の北彩都などへの移転は、中心部の衰退を招くのではと危惧していますが、

中でもサンロク街への影響が大きいかなと思います。

理由は、中心部での就業人口が減ると仕事帰りにちょっとサンロクで一杯と言う流れが減るのでは無いかと思うのです。

その昔‘官官接待’が問題になった時、各地の歓楽街の売り上げが減ったとニュースで言っていました。

仕事帰りの自費での一杯は公務員だろうと民間企業だろうと何ら問題無い訳ですから、

その今までサンロクをよく利用していたであろう公務員やサラリーマンが、行政機関や各企業の郊外への移転によって減るのではと心配しています。

買物公園もリニューアルしていたんですね。知りませんでした。でもボクのイメージしているリニューアルはもっと大規模な外科手術です。

でも、momongaさんのおっしゃる通り‘郊外店との差別化を図った個々の店の魅力作り或いは商店街としての魅力造りが命’になるんでしょうね。

Re: 北彩都について 投稿者: momonga [✉](#) 投稿日: 2008年12月26日(金)20時59分58秒

[返信・引用](#)

カールジョッピンさんこんばんは。
旭川の事をずいぶん詳しく見られているんですね。
仲間が増えたようでうれしいです。

私は北彩都の「都市と川との融合」という基本的なコンセプトは肯定しています。
そのためには駅裏と忠別川の間を占めていた運転所の移転と高架化は最低限必要だったと思います。

JRが地上を走る限りは宗谷線や富良野線に遮られてしまい現状と変わらず忠別川との一体感が生まれません。

また神楽側と結ぶにもJRと忠別川を一気に跨ぐような長い跨線橋を架ける必要があつたらしく、

宗谷線と宮下通りの距離が近すぎて急勾配になるという技術的な問題もあったようです。
ただカールジョッピンさんも言われる通りこの計画はバブル期の発想ですから、私も高架化は賛成ながらももう一回り小さな計画に圧縮しても良かったのではないかと感じます。

特に心配なのはこのままだと北彩都が広大な公園と空き地だけの空間になりはしないかという点です。
この計画はコンセプトはとても良いのですが河川公園以外の具体的な用途計画がほとんど成されていません。
そのくせ扇形車庫のような希少な「資源」は取り壊されてしまいました。
最初から計画されたのは国の合同庁舎くらいなもので科学館もおびつたも実は後から決定したものです。
それでもシビックコア地区はまだ公共施設と公園で何とか辻褃を合わせてますが、問題は旭川駅から宗谷線高架沿いの両側に生まれる広大な民間向け区画だと思えます。
今後区画整理がされておそらく民間に売却されるものと思われませんが果たしてどれだけ捌けるものか・・
へたすると駅並びの一等地が北彩都病院があるだけの空地ばかりという事になりかねません。

それと私は北彩都の買物公園への影響はほとんどないと見ています。
と言いますのは新駅から裏側はほとんどが河川公園や広場ばかりでまとまった商業地になるわけではなく、
永隆橋通りや南6条通りが駅裏に繋がり交通の便は非常に良くなりますが、
どちらかと言うと癒しの空間ばかりになるのではないのでしょうか。
それこそ高架下や高架沿いによほど集客力のある商業施設が並ばない限りは問題ないと思えます。
買物公園も数年前にリニューアルを終えたばかりでけっしてカネをかけてないとは言えません。
それよりもやはりショッピング街としての魅力がなければいくら税金をかけてもどうしようもないのではないのでしょうか。
結局は郊外店との差別化を図った個々の店の魅力造り或いは商店街としての魅力造りが命だと思えます。

まだまだお伝えしたい事はあるのですが、
カールジョッピンさんのご指摘、多岐に渡ってますのでまずはここまでにしておきます。

北彩都について 投稿者:カールジョッピン 投稿日:2008年12月24日(水)13時56分44秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

momongaさん、おはようございます。
早速のご丁寧な返信ありがとうございます。
北鎮記念館の件、了解しました。制服姿の隊員が館内をウロウロしていた事が妙に
圧迫感が有ったのでつい勘ぐってしまいました。

北彩都旭川に感じる違和感ですが、ボクもmomongaさん同様に中心部と神楽地区の
一体化はとても楽しみにしています。
しかし、いくらJRを高架にしても忠別川の存在はとても大きく、
事業が完成しても神楽地区が新しい駅頭として発展するのは難しいと思うのです。
神楽地区と中心部との距離を縮めるだけなら、わざわざ高架駅にする事無く、今の
駅を生かして橋上駅化するだけでも十分効果は有ったような気がし、
駅を地平のままにし旭川四条方だけを高架にしても、シビックコア地区の開発に差
し支えはなかったのではと思います。
駅のすぐ横に架かる予定の2本の新しい橋も1本で十分かなとも思います。

あと、北彩都計画に限った事ではありませんが、旭川は行政機関がばらけ過ぎている
ような気がします。
シビックコア地区に完成した国の合同庁舎しかり、数年前に永山に移転した上川支
庁しかり、
それらを仕事上の手続きなどでハシゴしなければならない市民も大勢いるはずで
す。
こんなに離れていては不便極まりないでしょう。
旭川市役所周辺に全て固めて、官庁街として再開発する訳には行かなかったの
でしょうかね？

予断ですが、上川支庁が永山に移転した際に、すでに決まっていた北旭川駅(貨)への電車区移転に伴う電化の延伸を、永山駅まで伸ばせないかという議論があったそうです。理由は上川支庁の職員が出張でスーパーホワイトアローに良く乗るので、その便を図りホワイトアローを永山駅発着にする為だそうです。この案は、途中で架かる跨線橋の高さ不足で電化するには跨線橋も架け替えなければダメと言う理由であえなく立ち消えになったそうですが、このニュースを当時の新聞(たぶん)で知った時、公務員はなんて身勝手なんだろうと感じた記憶があります。

話が逸れましたが、既に街が成熟していて予算も有ってと言うなら北彩都計画に何ら文句はありませんが、徐々に衰退している買物公園を中心とした中心部に何も手を付けずに、バブル期に計画した大規模公共事業を縮小する事無く、中心部の外れで行っている事に違和感を覚えます。北彩都計画を縮小し、浮いた予算で買物公園の大改造を行い、日本で初めて恒久歩行者天国となった頃の買物公園の活気を取り戻すべきだと常々思っていました。旭川は中心部が衰退の一途を辿る道内の他の主要都市から見れば中心部の活性化の脈(方法)はまだまだあると思っています。北彩都が完成した暁には中心部の衰退が加速するのではと危惧しています。そんなボクの思いを少しだけブログのネタにしたURLを下に貼っておきます。旭川は昭和通の歓楽街、買物公園の繁華街、緑橋通りのビジネス及び官庁街と、程よくまとまったバランスの良い中心部を持っている街なのに、その中心部活性化の舵取りを担う行政機関が進んで郊外に移転するなんて非常にナンセンスだと思います。

北彩都の恩恵を一番多く受けるのは、市民ではなく大手のゼネコンではないでしょうかね。

下手な長い文章になってしまってすみません。

<http://blog.livedoor.jp/miseburo/archives/2008-11.html#20081118>

Re: はじめまして。 投稿者: momonga  投稿日: 2008年12月22日(月)18時12分42秒

[返信・引用](#)

カールジョッピンさんはじめまして。当サイトを毎日チェックされてるとの事で、たいへん有難く思うと同時に期待を裏切る日が多くて申し訳なく思います。m()m 亀の歩みですが今後も論・旭川の充実を図って行きたいと考えてますので懲りずに覗いてやって下さい。

北彩都計画は確かにハコモノ主義の性格とバブルの落とし子の側面がありますが、忠別川を挟んだ旭川駅裏側、つまり神楽地区と中心街の一体化は旭川の半世紀前からの悲願でもあり、私も一概に否定するものではありませんが、カールジョッピンさんのお考えを是非お聞かせ願えればと思います。

今後とも宜しく願いいたします。

PS:
貴ブログの北鎮記念館の記述に「自衛隊員がお客さんに混じって監視の目を光らせていた」とありましたが、あれは展示品の説明のためにいるのであって監視などではありません(笑) 展示品について尋ねるとすごく親切に答えてくれますよ。私も昨日また行って来たのですがちょっと突っ込んだ質問をしたのでわざわざ館長さんを連れてきて応えて下さいました。制服姿なのと普段は接客とは無縁の自衛隊員さんがやるので厳めしく感じるかもしれませんね。

はじめまして。 投稿者: カールジョッピン 投稿日: 2008年12月22日(月)11時34分53秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

momongaさん、こんにちは。はじめまして。

わたくし札幌発信の「札幌魅せブロ」というブログをやっていますカールジョッピンと申します。
半年くらい前にネットサーフィンをしていて偶然コチラに辿りつき、以来毎日かかさずチェックさせてもらっています。
今回、ボクのブログにおいてコチラのサイトの内容を参考にして記事を書かせてもらったのでご挨拶に参りました。

ボクは学生時代まで旭川に住んでいたにも関わらず、旭川の生い立ちや歴史については殆ど何も知らずノホホ〜んと過ごしていたのですが、コチラの‘何も無い街’を読ませてもらった時、なんだか自分がとても恥かしく思いました。
旭川って道内の他都市には無い歴史や魅力がたくさん有るんだなとmomongaさんのサイトで最近知った次第であります。
そんな魅力再発見の旭川ですが、旭川の都市規模からすると過剰とも思える大規模公共事業である‘北彩都旭川’に関しては首を傾げたくなる部分が多々あります。この件を文章作成能力が低いボクが書くと、とても長く読みづらい文章になるので書きませんが、
時を改めてボクのをなるべく手短かに文章に出来る時が来れば再度オジャマさせて頂きたいと思っています。
今さら反対意見を言っても無意味なんでしょうけどね。
そんな北彩都旭川の今後についてや、旭川の歴史の更なる探求などmomongaさんの鋭い視線で今後もサイトの運営頑張ってください！楽しみにしています。

http://blog.livedoor.jp/miseburo/?blog_id=2162759

有難うございました 投稿者:よし 投稿日:2008年12月17日(水)22時37分0秒

[返信・引用](#)

momongaさん 初めての訪問なのに、ご丁寧に現時点の状況が分りました。
GE及び最近の地図ソフトの技術はすごいです。

図書館で郷土史を探したところ、春光・末広の小冊子にやはり引揚者の為に、客車住宅
はウップツ川近辺で使用したと記載されているので、住吉町で使われた可能性は十分にあります。 残念ながら住吉地区は見つけられませんでした

練兵場でしたか・・妙にあの区画は終戦まで空き地でしたが、北星中のHPでは旧師団通信隊兵舎と記載されており、巨大なアンテナ群があったのではと思ってました。
まちBでは客車が長すぎて横に置いたのでは？ と推測されてる方もおられました
土地の短尺でも50mあるので、客車の約20mが置けなかったとは思えません。

やはり単純に土地の問題だったのかも知れません。軟弱な地盤は避け、平坦な地盤の結果がそうだった、それに偶然（引揚者が留まった等）が重なった。
ただ偶然としても、殆ど南北になっていて思わせぶりです。
私も同じ地図を持っています 復刻版ですが「地図で見る旭川の変遷」 笑顔

時々寄らせてもらいます。 今回は有難うございました。

Re: 住吉町の謎 投稿者:momonga☑ 投稿日:2008年12月17日(水)19時32分51秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

よしさんはじめまして。
また、サイトへのご訪問ありがとうございます。

何と何と、住吉町の斜めの区画が話題になってるんですね。
実は私も長いこと旭川を見つめてきましたがずっと気が付かずに最近になって知ったばかりです。
これもGoogle Earthの威力ですね（笑）
本州の町では旧道沿いの街並みに新しい道路が被ってよく見られる光景ですが、まさか計画都市旭川のしかも旧師団跡にこんな極端な例があるとは思っても寄ってませんでした。
で、これは是非ともサイトに追加せねばならぬと思い偶然にも調べていた最中です。

これまでに分かった事を事実だけ列挙しますと、

- ・住吉町は戦前まで一部の区画に憲兵隊が置かれた以外は大半が練兵場だった。
- ・ウップツ川を挟んだ両側は射撃訓練場で、春光台側に造られたコンクリート製の「砦」を川越しに狙った。
- ・ウップツ川から護国神社側には「砦」を攻めるための土盛りや塹壕が造られここから撃った。
- ・終戦後、春光町の各連隊・大隊の隊舎は外地からの引揚者の住居に充てられ、その後払い下げられた。
- ・住吉町は練兵場だったため憲兵隊以外は春光町のように区画された道路も隊舎もなかった。
- ・このため不足していた引揚者住居用にかかなりの数の長屋が現在の住吉6条付近に急造された。
- ・長屋が建った時点で既に一部は周辺の大区画に対し斜めに建っていた。
- ・その後この付近は直交道路で区画整理されたものの一区画だけは斜めのまま払い下げられ現在に至った。

私の手元に昭和25年頃と思われる市街地図（下記画像）がありますが、この時点で既にゴマ粒のように問題の長屋が多数記載されており、一部が斜めになっているのが確認できます。
また、現地で引揚げ時代から住んでいるというおばあちゃんに話を聞きました。「引揚者が一つ屋根を4軒に仕切って住んでたんだよ」「同じ家ばかりなんで出かけて帰ってくると自分の家がわからなくなったさ」「その時からもう斜めだったねえ」

これらの事実から推測しますと、問題の場所は終戦直後の旧練兵場の中に位置している事から、練兵場内にあった道路か、もしくは地形に沿って引揚者用の急造長屋が建てられ、区画整理が行なわれた時には既に引揚者に対して土地や家屋が払い下げられた後だったのではないのでしょうか。
現在であれば区画整理を行なう際に改めて土地の割り振りをやり直すのですが、当時の市にも引揚者にも、一旦立ち退いて家を建て直すほど負担を負う気も余力もなかった・・・
たぶんそんなところだろうと思います。

まちBBSでは住居用に古い客車が置かれたとのレスもあるようですが、終戦当時は引揚者がそこかしこに溢れていたはずで、足りない住居を補うため一部にせよその可能性は充分あると思います。



住吉町の謎 投稿者:よし 投稿日:2008年12月17日(水)00時59分55秒

[返信・引用](#)

momongaさん はじめまして 貴重なお話ばかりでツイツイ見入ってしまいます。新駅舎も着工とのメディアの記事見て私も？ でした。散歩がてらの対岸ポイントも冬は行けないので、遠くから見えています。

初めての訪問で失礼かと思いますが、題名でもある「住吉町の謎」について
もしお知りでしたらご教授お願いできないでしょうか
まちBBSの旭川スレで、北星中の北西側の一角だけが、町並みを見無視する様に
南北に家が建っていて、これはナンだと・・・

諸説はありますが、どうも納得出来る結論には至りません。
お手数かけますがよろしく願います。 すっきり眠りたい。笑い

まちBBS旭川サイト

<http://hokkaido.machi.to/bbs/read.cgi/hokkaidou/1228013166/150>

新駅舎が「着工」?? 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年12月14日(日)13時45分7秒

[返信・引用](#)

新駅舎工事が昨日13日に「着工」したそうです。
今朝の北海道新聞ローカル版にでかでかで見出しが出ていました。

はて？
当掲示板でもサイト中でも写真付きでレポートしてきた通りもうとっくに着工はさ
れており、
既に全体の鉄骨が組み上がって駅舎全体の形が見えるところまで来ています。
何で今さら着工なのか？

この記者は金鋸式と着工をイコールにしているようです。
金鋸式というのは私も聞き慣れない言葉だったので調べてみると木造建築で言う上
棟式の事なんですね。
つまり昔なら骨組みが出来上がった時に大工さんが屋根の上から餅撒きをやるアレ
の事ですね。

でも何でそれが「着工」なのでしょう？

上川離宮 & 第七師団 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年12月14日(日)12時40分24秒

[返信・引用](#)

サイト立上げ当初からそのままだったコンテンツ上川離宮計画と第七師団を全面的
に書き換えました。
全面的とは言っても基本的な文面はほとんど変わっていませんが、
より史実と食い違いが出ないようにけっこう細かい点で修正を施したつもりです。
また、岩村通俊と永山武四郎の関連と履歴がもう少し詳しく把握できるよう「黒田
清隆の誤算」を追加しました。
さらにこの2人の思惑の違いを「永山武四郎にとっての上川離宮」を加える事でや
や強調しました。

ご覧になれば分かると思いますが、上川離宮計画と第七師団の2つのコンテンツは
続編とも言える構成にしており、
今回追加したサブコンテンツを含めこの2つを読めば旭川発祥までの過程が概ね掴
めるようにしたつもりです。
もちろん私なりの主観が入っておりますのでその辺は各人の判断にお任せします。

引き続き私の最大のテーマである「旭川の名の謎」の更新を手がけて行きたいと思
いますが、
これには盛り込みたい情報がかなりたまっていますので、
自分なりに整理しながら進めるにはかなり時間を要しそうです。
先に別のコンテンツを手がけるかもしれません。

射的山の裏側 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年12月1日(月)23時34分49秒

[返信・引用](#)

昨年秋、IMAIさんに教えていただいた桜ヶ丘のレンガ工場跡の煙突を訪ねた時の
事ですが、
地元ではめったに使う事のないカーナビをONにしながらクルマを走らせていたと
ころ、
何やら「射的山」とかいう私にとっては興味をそそられる文字が画面をウロウ
ロ・・・
で、もちろん煙突拝見後その場所へ寄ってみたわけですが、その時の写真がこれ
です。

これはもう間違いなく屯田時代の射撃訓練の跡地以外の何者でもない訳ですが、問題はその裏側にありました。

「上野ファーム」というカンバンが出ていて駐車場もあったのですがワタシには何なのかよく理解できずパスしてしまいました。

「ま、最近はそこかしこの農家が〇〇ファームとかカンバン立ててるからな」
大失態でした・・・

今、倉本聰脚本の「風のガーデン」というドラマが放送されています。

例によって富良野が主たる舞台で旭川も度々登場します。

ドラマに登場するガーデンは何とこの上野ファームがモデルだったのですね。

実際、ドラマ中のガーデン造りは上野ファームの娘さんがプロデュースされているようです。

上野ファームはガーデニングの世界では数年前から相当有名な存在だったのですね。

この事を知った時には今年も既に花の季節が終わってしまいました。

来年は是非ともコンテンツの1つに加えたいと考えています。



Re: バックアップ都市 投稿者: momonga 投稿日: 2008年11月26日(水)17時57分7秒

[返信・引用](#)

お！おたまZさんもそちら方面でしたか！

ま、私の場合は専門分野とは言いましたがデータセンターを置くような大規模システムは手に負えませんけどね(^_^)

思い起こせば昔「頭脳立地構想」なるものがあって今のリサーチパークや産業高度化センターはそれを根拠につくったと記憶してます。

その後旭川医大や北里大学などとタイアップしたシックハウス症候群など医療情報関連の話もあったと思うんですがどこへ行ったのやら・・・

この際何でも良いですから災害の少ない地域特性をフルに生かしてあの空地进行を埋めたいですね。

バックアップ都市 投稿者: おたまZ 投稿日: 2008年11月24日(月)18時08分56秒

[返信・引用](#)

バックアップ都市構想よいですね。

大規模データセンターとしてはインフラ整備がまだまだと思われませんが、旧情報通信公社などが入れればあっという間に出来上がるのでしょうか。

旭川は、遠隔医療や地域医療に貢献している基盤があるので、電子カルテの共有や病診連携などで安心・安全な観光拠点として発展可能と考えています。

わたしも同業者と思われるので食いついてしまいました。

新駅 投稿者: momonga 投稿日: 2008年11月17日(月)21時45分21秒

[返信・引用](#)

鉄骨を組み始めて僅か2ヶ月足らずですが、早くもここまで組みあがりました。

手前は永隆橋通り新橋です。



宮前跨線橋 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年11月17日(月)21時38分19秒

[返信・引用](#)

高架上では既にポイント近辺の線路敷設工事が真っ盛りです。



宮前跨線橋 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年11月17日(月)21時32分46秒

[返信・引用](#)

12月1日から解体作業が始まるようです。
雪が積もる前のこのアングルからの撮影はおそらく最後かと思います。



バックアップ都市 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年11月12日(水)19時53分23秒

[返信・引用](#)

今月の地元誌に東証一部上場企業が旭川にデータセンターを設置する計画を持っている事が報道されました。
 旭川は過去地震による災害が皆無で、今後も起きる確立が非常に小さい都市である事が大きな理由です。
 また、リサーチパークというすぐにでも利用可能なインフラが整備済みである事も強みです。
 ぜひとも実現してほしいと思います。
 さらにこれをきっかけに政府系機関や大手企業などのデータセンターの誘致に力を注ぐべきだと思います。

単にデータセンターと聞くと何だかデータをただ保存しておくだけの施設に聞こえますが、
 実際には企業や各種機関の基幹業務を担うコンピュータシステム・オンラインシステムの中枢を言います。
 規模の大きな企業・組織になるとこれだけで1つのまとまった設備施設を要します。
 常時運用されるシステムと、万が一の場合に代替されるバックアップシステムの大きく2つに分けられますが、
 いずれもいつでも代替可能な関係にあるため、双方とも同等のメインフレーム（サーバー）と膨大な容量のデータ記録媒体で構成され、強力な通信回線で結ばれる必要があります。
 逆に言えば高速大容量のデータ通信環境さえ整っていればそれぞれがどこの場所にあっても良いわけで、
 地震や火災やテロなどの危機管理を考えるとできるだけリスクの少ない地域、できれば別々の地域にあったほうがより安全なわけです。
 例えば既に東京周辺にデータセンターを持つ企業がバックアップセンターを旭川に設置するといった具合です。
 もちろんバックアップを含むデータセンター全体を旭川に設置するという事も考えられます。
 近年では光回線のような高速大容量回線の普及もあり、
 データセンターを大都市や地震多発地域から退避させる企業が増えているのです。

このデータセンター&バックアップセンターこそ災害の非常に少ない旭川にピッタリではないでしょうか。
 ましてリサーチパークというのは整備されて以来十数年に渡りほとんど無策のまま空地状態です。
 もし国内の震災予測地域（ほとんどの地域ですが）にある主要な企業がこぞって旭川にデータセンターをつくり出したらリサーチパークの2つや3つあっても足りません。
 固定資産税の優遇処置を与えてでもあの空地进行を埋めるべきです。

突然話題が飛んですみません。
 規模がまるで違うとはいえどちらかと言うと私の専門分野なものですから・・・
 (^_^)
 実はこのバックアップ都市構想はもう5年くらい前に某掲示板でぶち上げた事があったもんでつい飛びつきました。

Re: 私の気持ちを・・・ 投稿者: momonga 投稿日: 2008年10月25日(土)22時54分31秒

[返信・引用](#)

ちょっと書き込みが錯綜してしまいました。

ご自分でそこまで実行されているというのは頭が下がります。
 私は所詮こういった形で批判するくらいしか能がないのですが、
 自分なりに行動できるものがあればやって行きたいという気持ちは持っています。
 ご健闘をお祈りします。
 ぜひ今後も情報あればお寄せください。

慰霊碑写真一2 投稿者: momonga 投稿日: 2008年10月25日(土)22時31分13秒

[返信・引用](#)

ここにちっぽけな慰霊碑一つというのは・・・
 この碑を前にして木製イスに遺族が並ぶ姿を想像すると何だか悲しくなります。



私の気持ちを・・・ 投稿者: [ほり](#) 投稿日: 2008年10月25日(土)22時30分58秒

[返信・引用](#)

理解いただきありがとうございます。
参考文献の中に護国神社への合祀の話がもちあがったと記載されました。
しかし、幾多の話し合いの結果・・・
結局・・・市民等による寄付によって維持するしかなかったようです。

momongaさんが涙したように、今もこれらを調べているうちに悲しくて涙がとまりませんでした。

こんなことを書き込めるサイトは他にありません。
やっぱりこのサイトは旭川の、いや私にとって一番の心のよりどころだと感じているところです。

せめて雑草・雑木の整備をしていただけるよう、ある方をお願いしています。
もし駄目だったときは、春に自力で整備しようかとも考えているところです。
旭川における先人たちの、そして戦場ではなかったにせよ北海道の防人として旧陸軍第七師団の一時代を担った将兵たちに心からの感謝を込め何かしてあげたい気持ちで胸が張り裂けるほどの悲しみを堪え書き込みした次第です。

慰霊碑写真－1 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年10月25日(土)22時22分48秒

[返信・引用](#)

城郭造りの旧慰霊堂周りの石垣。なかなか立派ですよ。



> ほりさん 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年10月25日(土)21時55分21秒

[返信・引用](#)

旭川における忠霊堂の経緯、興味深く拝見しました。
たいへん詳しくありがとうございます。
私、春光台に元々の忠魂碑があったことは知らなかったのですが、

思い起こせば花咲町のグランド脇にあった城の形をした④の慰霊堂は何度も見ています。
 言われてみて初めて気がついたのですが、あれ、いつの間にか無くなっていたんですね。
 今日さっそく行って確認してきました。
 城郭風の石垣や階段がしっかり残ってる中にポツンと小さな碑しかなかったのは寂しい限りでした。

碑に書かれた文書は読み取るのに苦労しました。
 慰霊堂を維持することが資金的にも困難になり現在の碑にした経緯が淡々と綴られていましたが、
 顔を近づけて何とか読み進んで行く内に不覚にも眼が潤んできてしまいました。

「ここに祀られている英霊の方々は果たして今どういう気持だろう？」

正直、私も何と言わして良いのか・・・、恥ずかしい気持ちでいっぱいです。
 建て直して維持するのに何千万いや何億かかるのか知りませんが、たかがその程度です。
 先達のまさに命を賭した結果の平和をどっぴりと甘受している我々現代人が何故その程度を支えられないのか？
 少なくとも以前の慰霊堂はけっこう立派なものでした。
 30数年前まではまだ先人を敬う気持ちがああいう形で残っていた訳ですが、それに代わるものすら建てられないとはいよいよ情けない・・・

それと碑の文書には直接触れられてはいませんが、勘違いも甚だしい現在の政教分離とやらにも私は憤りを感じています。
 この手の慰霊施設は本来国や自治体などの行政がやるべき仕事だと考えます。

⑥旭川における忠霊堂経緯 投稿者: [ほり](#) 投稿日: 2008年10月24日(金)22時39分26秒

[返信・引用](#)

以上が旭川における忠霊堂の現在にいたるまでの経緯です。
 是非とも現在の「北海道戦没者慰霊堂 忠魂の碑」お参りいただければと思います。
 その際、⑤の画像の碑に書かれました文章をお読みになりご意見などお聞かせ願えればと思います。

私ごときが、とても文章では表わすことはできず、事実のみを記述し、あいまいにめますことをお許してください。
 なお、文中誤りなどありましたらご指摘いただければと思います。

⑤旭川における忠霊堂経緯 投稿者: [ほり](#) 投稿日: 2008年10月24日(金)22時26分11秒

[返信・引用](#)

北海道戦没者慰霊堂 忠魂の碑
 平成15年5月31日竣工（花咲町二丁目）
 社団法人 仏教会
 30年以上経過し建物の傷みが激しいことから新たに北海道戦没者慰霊堂忠魂の碑を建設した。



④旭川における忠霊堂経緯 投稿者: [ほり](#) 投稿日: 2008年10月24日(金)22時24分27秒

[返信・引用](#)

新忠霊堂

昭和47年9月10日竣工（花咲町二丁目）

旭川忠霊堂運営委員会

終戦時の物資不足時に建てられたものであり、その後十数年の風雪を経て荒廃が進み、

石狩川畔の環境にふさわしいものをと考え新忠霊堂を建設



③旭川における忠霊堂経緯 投稿者: [ほり](#) 投稿日: 2008年10月24日(金)22時22分32秒

[返信・引用](#)

忠霊堂

昭和20年5月22日竣工（花咲町二丁目）

旭川師管区司令 中将 国崎 登

戦争の拡大により春光台の忠魂碑もまた狭隘となったため新たに忠霊堂を建設



②旭川における忠霊堂経緯 投稿者:ほり 投稿日:2008年10月24日(金)22時20分46秒

[返信・引用](#)

忠魂碑

昭和11年6月4日竣工（春光台）

旧陸軍第七師団長 中将 杉原 美代太郎

満州事変の勅発により陸軍墓地の整備が急務となった。

衛戍地を眼下に望み、高さは12mであった。



①旭川における忠霊堂経緯 投稿者:ほり 投稿日:2008年10月24日(金)21時44分38秒

[返信・引用](#)

例年、慰霊祭を行っている慰霊堂について知る人は私も含め少ないと思います。以下に記載いたします事項は、色んな書物を見ましたが、「旭川忠霊堂小史」旭川忠霊堂運営委員会会長の中保恭一氏（昭和47年9月20日発行）の著書が一番分かりやすいようです。

陸軍墓地

明治34年10月30日竣工（近文2085番地）

旧陸軍第七師団移駐長とともに陸軍墓地を定める。

明治37、8年戦役、大正のシベリヤ出兵における戦没者は勿論のこと
在隊中の病死者、事故死者等が埋葬されていた。

[返信・引用](#)

神居古潭ネタ 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年10月20日(月)18時03分28秒

先週「魔神の棲む溪谷」というタイトルでUPしました。
新ネタは気が付けば何と1年半ぶりです。

当面既存コンテンツの更新を優先させようと思ってたんですが、
実はこのネタ、去年の今頃から書きかけのままずっと放置しておまして・・
(^_^)

本当はもう少し調べた上で書き加えたい事があって保留していたのですが、
やはりこのままだといつになるかわからないのでとりあえず一旦仕上げることにしました。
追記はまたの機会にしたいと思います。

それにしても我がサイト、今更ながら自分でもよくこれだけ書き込んだもんだと感じています。
おかげで画像の拡大表示方法などちょっと改良を加えて統一したいと思っても数があるのでもう四苦八苦してます。
まあ、ろくすっぽ技術的な勉強をしようと思わず手抜きでサイトを作ってきた罰ですね(笑)

Re: お久しぶりです > おたまZさん 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年10月20日(月)13時08分25秒 [返信・引用](#) [編集済](#)

おたまZさんホントお久しぶりです。

福士成豊のことですね？
あまり表立って郷土史上に登場しませんが、
私もこの人物は高畑利宜と並んで当時最も上川に詳しく一人なのではないかと感じています。
国見の時は既に3度目の上川入りで言わば案内役だったと記憶しています。
初めて内陸部の緯度経度まで網羅した精密な北海道地図を作り上げたのもこの人ですよね。
しかし、こういう人物にスポットを当てて調べられているおたまZさんはタダ者ではありませんね(笑)

NHKの番組は残念ながら見逃してしまいました。再放送に期待したいです。
旧土人保護法は旭川の土人部落土地問題が制定のきっかけと聞いてます。
当時土人と呼ばれたアイヌ人に対して「土人」という言葉を用いる事すらタブーとする公共放送がどこまで客観的に突っ込めたのか興味津々です。

おたまZさんにはいつも書籍を紹介していただいていたいたへん助かります。
私が読んだのは別の著書ですができるだけ色々な著書を読みたいと思います。
機会あればオフ会もいいですね。

Re: お久しぶりです。 > ほりさん 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年10月20日(月)10時31分41秒 [返信・引用](#)

ほりさんこんにちは。

忠霊堂について調べられているんですね。
私はそちらのほうはさっぱりで恥ずかしながらまだ見たことすらありません。
何か面白そうな事が分かりましたら是非教えてください。
私も雪が積もる前に見ておきたいと思います。

> 久しぶりにサイトを拝見させていただき、旭川地元サイトでは一番だと感じてる次第です。

そう言われると恥ずかしい限りです。
現在さんざん怠けていた更新作業を必死になってやっているところです。
当初から書きっぱなしのままになっているコンテンツもありますので、
しばらくはこの辺の手直しを続けて行くつもりです。
今後とも時々覗いてやってください。m()m

お久しぶりです 投稿者: [おたまZ](#) 投稿日: 2008年10月18日(土)17時54分50秒

[返信・引用](#)

国見の碑についての調査は遅々として進んでおりませんが、国見を行ったときの随行者に福士さんという方がおりまして、函館でブラキストン氏から気象観測について教示を受けていた方だそうなんです。国見の位置については、その方の日記でも見つかればハッキリすると考えております。気象観測する方ならば詳細な日記・日報などを記していた可能性は十分にあると思います。しかし、私の本業が忙しくて調査の時間が取れませんので、報告はまだまだあとになると思います。

本日、ここに書かせていただいたのは、NOKのそのと〇歴史は動いたという番組で知里幸恵に焦点を当てていたことでした。10月15日放送で再放送もあると思います。旧土人保護法のいままでの旭川の政治家が蓋をしようとしていた部分を少しでも明るみに出したことの意味は大きいと思います。

話は変わりました、永山武四郎が天皇からお言葉を賜ったのは、栃内元吉氏の著書（市立図書館資料室収蔵）にあったと記憶しています。

話が支離滅裂になり、申し訳ございませんが一度直接みなさまにお会いして酒を酌み交わしながらでも歴史談義が出来れば楽しいと考えてしまいます。

思いばかりを勝手に綴って、板を汚してしまい申し訳御座いませんでした。

お久しぶりです。。 投稿者: [ほり](#) 投稿日: 2008年10月18日(土)00時27分33秒

[返信・引用](#)

ようやく仕事も一段落^^ ;
以前調べているとお伝えしましたが、何とか形になってきましたので中間報告です。

いま関心を持って調べているのが「旭川の忠霊堂」についてです。

最初、軍の専用墓地として指定された近文から始まり
春光台の忠魂碑～忠霊堂～新忠霊堂～北海道戦没者慰霊堂、忠魂の碑についてです。

特に現在の「北海道戦没者慰霊堂、忠魂の碑」は見るも無残な状態で悲しいばかりです。

旧陸軍第七師団で北海道護国神社に合祀されない戦没者及び平時における病死・事故死者

が納められているいますが、それは、ある種の悲しみさえ感じているところです。

久しぶりにサイトを拝見させていただき、旭川地元サイトでは一番だと感じてる次第です。

数日中に詳細を掲載させていただきます。

秋です 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年10月3日(金)22時15分21秒

[返信・引用](#)

実に久々にサイトを書き換えました。
IMAIさんのデザインしてくださったロゴもようやく入れることができました。
またちょっといじくるかもしれません。

私は何故か夏の間こういった作業をやる気が起きなくて・・
いえ、暑いからとか忙しいからとかではなくて何故かダメなんですよ。
大雪山が白くなると俄然やる気が出てくるのは自分でも摩訶不思議です（笑）

これまで溜まりに溜まった更新作業ですが数日前からやる気満々です。
また忙しくなる前に一気に懸案だった部分を片付けてしまおうと思います。
書き掛けの新ネタもあるにはあるのですがちょっと後回しにします。

それにしても雪を冠した大雪山・十勝岳連峰のなんと美しいこと！
やっぱりこの山々は雪が似合いますネ。

忠別川新橋 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2008年10月1日(水)22時14分47秒

[返信・引用](#)

こちらは永隆橋通りと神楽を結ぶ新しい橋。

橋桁がもうほとんど繋がろうというところです。
中間が中洲のようになっており実質的には長短2本の橋で構成されてるようです。
この新橋も忠別川河川敷の天然林の間を抜けるという感じです。



新駅舎が見えてきました 投稿者: momonga 投稿日: 2008年10月 1日(水)21時38分17秒

[返信・引用](#)

忠別橋側から見てみました。
いかにも川にへばり付いた駅という感じですね。
それにしても真裏の忠別川河川敷は天然林で鬱蒼としています。
中核都市規模でのこんな環境の駅は全国中見渡してもここくらいかと思います。



《前のページ》 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 《次のページ》
以上は、新着順1401番目から1450番目までの記事です。

/ 32 ページ移動

新着順 投稿順

[【論・旭川】HPへ戻る](#) [管理者へメール](#)

[RSS](#)

[管理者メニュー](#) [自分の投稿の編集](#)

